

2024年度の綿・スフ織物業界は、数年前からの円安傾向による原材料高やエネルギー高、特に電気料金については、電気・ガス価格激変緩和対策の4月までの延長後は、8～10月（緊急支援）、1～3月（補正予算）などの対策があったものの、企業経営を圧迫しました。

さらに、中国経済の失速やアジア諸国の繊維不況により、円安にもかかわらず安値での生地輸入が増えたことなど、総じて苦戦が続きました。

本会は、公益法人改革法に基づき、平成24年10月1日付けで、内閣府から一般財団法人への移行認可を受けており、今年度も、公益目的支出計画を引き続き実施しました。

1. 情報調査研究事業

（1）繊維産業に関する各種情報の収集

国内外の情報や政府諸施策等に関する情報等を幅広く収集しました。

（2）各種統計資料の収集・整備・分析等

経済産業省生産動態統計による繊維・生活用品統計、財務省通関統計による織物および二次製品の輸出入統計、産地組合による各種統計等を収集・整備しました。

2009年1月から、経済産業省生産動態統計調査「織物生産月報」における規模未満（従業者数10人未満）の事業所統計が統合体調査廃止に伴い把握できなくなり、統計データの連続性を保つため、補完措置として接続係数を用いて、推計値を算出しています。

また、2024年1月から、同調査表の生産数量から「品目」が統合（廃止）され、綿織物、スフ織物、合成繊維織物の品目別の整備が不可能となっています。

2. 情報提供事業

（1）「綿スフ織物情報」・「綿スフ織物統計月報」・「綿スフ織物統計年表」の発行

機関紙「綿スフ織物情報」、統計資料「綿スフ織物統計月報」を毎月、「綿スフ織物統計年表」は各データの修正後年1回発行し、公的機関・関連団体等へ配布しました。

このうち、綿スフ織物情報については、時代に即した内容や媒体について、検討を行っていましたが、2024年9月号をもって紙媒体及び現物発送を終了しました。

（2）各種情報の提供

情報収集した内容を綿スフ織物組合事務局を含む約140先へE-mail配信等を行い、適時・適切な情報提供に努めました。

また、2008年10月から、繊維業界各誌のご了解を得て、関連記事のスクラップをE-mailで毎週配信しています。

3. 業界振興事業

（1）PR活動、需要振興活動

綿・スフ織物業の需要振興のため、一般財団法人日本綿業振興会と連携してPR活動等を行い、需要振興に努めました。

(2) 綿スフ織物業助成金事業

本会では、日本製織物の新たな用途開発の促進により、繊維産地を振興し地域資源を発展させることで、綿製品の機能性を向上し、衣料等による国民生活の快適性の向上に寄与するため、2010年度から、綿スフ織物製造事業者又は同事業者を構成員とする組合が実施する商品開発・需要振興等に資する事業への助成を行っています。

本助成事業は、中小企業向けに用意されている各種公的支援事業を幅広く網羅したもので国等の補助金等にチャレンジする前のファーストステップとしても取り組むことが可能なものと考えています（助成金割合1／2以下。助成金上限100万円以内の少額助成事業）。

2019年度からは、申請書の簡略化等を行い、さらに同年度からは、組合が実施する産地間連携事業として、他産地交流等も助成対象としています。

2024年度は、58件採択（1件辞退）、産地間連携事業は、3件実施されました。

2024年度採択（実施）の内訳

織物製造に関連する設備関連	41件（うち組合2）
展示会出展を中心とした需要振興関連	7件（うち組合2）
商品開発等需要振興関連	6件（うち組合1）
その他（サイト構築など）需要振興関連	3件
産地間連携事業	3組合

なお、2025年度も同事業の公募を2月18日に開始し、準備を進めています。

4. 施設の管理運営

本年度も以下の施設の管理運営を行いました。

- (1) 綿工連会館
- (2) 西麻布ビル
- (3) 麻布台施設（住居用）
- (4) 大久保駐車場

ここ数年は、ほぼ満室で推移しています。

5. 会議

(1) 理事会

◆2024年5月21日

- ①2023年度事業報告書及び決算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）の承認について

◆2024年5月21日

代表理事、業務執行理事選定の件

互選の結果次の各氏を選任

代表理事	平松誠治
業務執行理事	金澤 徹

◆2025年3月7日

- ①2025年度事業計画案について
- ②2025年度収支予算案について

(2) 評議員会

◆2024年5月21日

- ①2023年度事業報告書及び決算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録）の承認について
- ②任期満了による理事、監事、評議員の改選、選任について
次の各氏を選任
理 事：平松誠治、中村正博、丸山欽也、池藤文彦、篠原由訓、金澤徹
監 事：安藤嘉嗣、池藤正彦、竹内恵子
評議員：松尾耕作、永田高明、富永彌、堀口寿一、川井眞治

6. 庶務事項

- ◆2024年6月3日、主たる事務所、評議員、代表理事、理事、監事の変更登記を完了
- ◆2024年6月11日、内閣総理大臣に対し公益目的支出計画実施報告書等を提出
- ◆2024年6月14日、内閣総理大臣に対し公益目的支出計画等変更届(住所)を提出

* 事業報告の附属明細書は作成しない

貸借対照表内訳表

2025年3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合 計
資産の部					
1.流動資産					
現 金	38,769		220,069		258,838
銀行預金	23,092,541		56,784,218		79,876,759
仮払金			307,766		307,766
流動資産合計	23,131,310	0	57,312,053	0	80,443,363
2.固定資産					
基本財産					
土 地	280,765,560				280,765,560
基本財産合計	280,765,560	0	0	0	280,765,560
その他固定資産					
建 物		139,987,483			139,987,483
建物付属設備		47,807,305			47,807,305
構築物		3,459,703			3,459,703
什器備品		32			32
電話加入権	209,682		584,584		794,266
投資有価証券	300,000,000		0		300,000,000
その他固定資産合計	300,209,682	191,254,523	584,584	0	492,048,789
固定資産合計	580,975,242	191,254,523	584,584	0	772,814,349
資産合計	604,106,552	191,254,523	57,896,637	0	853,257,712
負債の部					
1.流動負債					
預かり金			89,215		89,215
前受金		9,663,901			9,663,901
流動負債合計	0	9,663,901	89,215	0	9,753,116
2.固定負債					
預かり敷金		43,357,560			43,357,560
固定負債合計	0	43,357,560	0	0	43,357,560
負債合計	0	53,021,461	89,215	0	53,110,676
正味財産の部					
1.指定正味財産	0	0	0		0
2.一般正味財産	604,106,552	138,233,062	57,807,422	0	800,147,036
(うち基本財産への充当額)	(280,765,560)	(0)	(0)		(280,765,560)
正味財産合計	604,106,552	138,233,062	57,807,422	0	800,147,036
負債及び正味財産合計	604,106,552	191,254,523	57,896,637	0	853,257,712